

平成 28 年 度

石狩湾新港管理組合各会計歳入歳出決算説明書

(主 要 な 施 策 の 成 果)

石 狩 湾 新 港 管 理 組 合

# 目 次

## 一般会計歳入歳出決算説明書

一般会計歳入歳出決算説明 .....	1
決 算 説 明 の 内 訳 .....	2
一般会計歳入歳出決算主要な施策の成果 .....	6

## 港湾整備事業特別会計歳入歳出決算説明書

港湾整備事業特別会計歳入歳出決算説明 .....	8
決 算 説 明 の 内 訳 .....	9
港湾整備事業特別会計歳入歳出決算主要な施策の成果 .....	12

# 一般会計歳入歳出決算説明書

# 一般会計歳入歳出決算説明

## 1 総括

平成28年度一般会計における	
歳入決算額は	1,929,242,755 円
歳出決算額は	1,842,725,292 円
であって、差引き	86,517,463 円
の歳計剰余金を生じた。	

## 2 歳入

平成28年度の収入済額は	1,929,242,755 円
であって、これを	
予算現額	1,918,861,000 円
内訳	
{ 当初予算額	2,197,076,000 円
{ 補正予算額	△ 278,215,000 円
{ 継続費及び繰越事業費繰越財源充当額	0 円
と比べると	10,381,755 円
の収入増である。	

この収入済額の内訳は、決算書の収入済額欄に掲げたとおりである。

## 3 歳出

平成28年度の支出済額は	1,842,725,292 円
であって、これを	
予算現額	1,918,861,000 円
内訳	
{ 当初予算額	2,197,076,000 円
{ 補正予算額	△ 278,215,000 円
{ 継続費及び繰越事業費繰越額	0 円
と比べると	76,135,708 円
の不用額となった。	

この支出済額の内訳は、決算書の支出済額欄に掲げたとおりである。

決 算 説 明 の 内 訳  
一般会計歳入歳出の科目別比較表

歳 入

(単位：千円)

科 目	予 算					決 算		比 較 (B) - (A)
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越 事業費 財源充当額	予算現額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	
1 分担金 及び負担金	1,854,457	△ 190,350	0	1,664,107	86.7%	1,664,107	86.2%	0
2 使用料 及び手数料	54,994	30,413	0	85,407	4.5%	96,251	5.0%	10,844
3 国庫支出金	17,333	196	0	17,529	0.9%	17,108	0.9%	△ 421
4 道支出金	201	0	0	201	0.0%	217	0.0%	16
5 財産収入	20	0	0	20	0.0%	0	0.0%	△ 20
6 繰越金	10	55,142	0	55,152	2.9%	55,152	2.9%	0
7 諸収入	61	684	0	745	0.0%	707	0.0%	△ 38
8 組合債	270,000	△ 174,300	0	95,700	5.0%	95,700	5.0%	0
合 計	2,197,076	△ 278,215	0	1,918,861	100%	1,929,242	100%	10,381

歳 出

(単位：千円)

科 目	予 算					決 算		比 較 (A) - (B)
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越 事業費 繰越額	予算現額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	
1 議会費	6,800	0	0	6,800	0.4%	5,774	0.3%	1,026
2 総務費	436,309	△ 8,730	0	427,579	22.3%	394,253	21.4%	33,326
3 港湾建設費	367,330	△ 194,727	0	172,603	9.0%	169,603	9.2%	3,000
4 公債費	943,077	△ 2,807	0	940,270	49.0%	939,957	51.0%	313
5 諸支出金	443,060	△ 71,951	0	371,109	19.3%	333,138	18.1%	37,971
6 予備費	500	0	0	500	0.0%	0	0.0%	500
合 計	2,197,076	△ 278,215	0	1,918,861	100%	1,842,725	100%	76,136

## 第1款 議 会 費

区 分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	備 考
1項 議会費	6,800,000 <sup>円</sup>	5,773,754 <sup>円</sup>	0 <sup>円</sup>	1,026,246 <sup>円</sup>	

### 議会の開催状況

種 別	回 数	備 考
定 例 会	3	
臨 時 会	1	
議 員 協 議 会	4	

## 第2款 総 務 費

区 分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	備 考
1項 総務管理費	427,114,000 <sup>円</sup>	393,909,012 <sup>円</sup>	0 <sup>円</sup>	33,204,988 <sup>円</sup>	
2項 監査委員費	465,000 <sup>円</sup>	344,095 <sup>円</sup>	0 <sup>円</sup>	120,905 <sup>円</sup>	

職員数 22名 (全体 24名)

### 主な支出状況

科 目	件 名	金 額	備 考
一般管理費		235,046,131 <sup>円</sup>	
給 料	職員22名 特別職1名	97,105,008	
職員手当等	職員22名 特別職1名	62,766,670	
共 済 費	職員22名 特別職1名 臨時職員2名	33,592,302	
施設管理費		158,862,881	
需 用 費	港湾施設電気料等	18,761,388	
委 託 料	石狩湾新港港湾警備業務等	117,432,517	
工事請負費	石狩湾新港埠頭保安設備工事外等	17,319,042	

### 監査の実施状況

種 別	回 数	備 考
例 月 出 納 検 査	12	毎月
指定金融機関の監査	1	
定 期 監 査	1	

### 第 3 款 港湾建設費

区 分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	備考
1 項 国直轄事業負担金	106,374,000 <sup>円</sup>	106,373,803 <sup>円</sup>	0 <sup>円</sup>	197 <sup>円</sup>	
2 項 補助事業費	50,899,000	50,898,282	0	718	
3 項 単独事業費	15,330,000	12,331,340	0	2,998,660	

#### 支出状況

科 目	件 名	金 額	備考
国直轄事業負担金		106,373,803 <sup>円</sup>	
負担金、補助及び交付金	港湾管理者工事費負担金	106,373,803	
補助事業費		50,898,282	
委託料	石狩湾新港積算資料作成委託等 2 件	3,861,903	
工事請負費	東地区泊地浚渫工事等 2 件	47,036,379	
単独事業費		12,331,340	
報酬	石狩湾新港地方港湾審議会報酬 10 件	50,000	
役務費	石狩湾新港地港審速記料 1 件	46,440	
委託料	石狩湾新港長寿命化計画策定業務等 6 件	12,074,400	
使用料及び賃借料	石狩湾新港地方港湾審議会会場借上料 1 件	92,700	

## 第4款 公債費

区 分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	備 考
1項 公債費	940,270,000 <sup>円</sup>	939,956,605 <sup>円</sup>	0 <sup>円</sup>	313,395 <sup>円</sup>	

### 支出状況

科 目	支 出 先	金 額	備 考
元 金		842,373,188 <sup>円</sup>	
償還金、利子 及び割引料	財務省北海道財務局	842,373,188	組合債元金
利 子		97,583,417	
償還金、利子 及び割引料	財務省北海道財務局	97,581,938	組合債利子
〃	札幌信用金庫	1,479	一時借入金利子

## 一般会計歳入歳出決算主要な施策の成果

## 一般会計歳入歳出決算主要な施策の成果

### 第2款 総務費

款	項	目	予算現額	決算額
総務費	総務管理費		427,114,000 <sup>円</sup>	393,909,012 <sup>円</sup>
		一般管理費	250,189,000	235,046,131
		施設管理費	176,925,000	158,862,881
	監査委員費	監査委員費	465,000	344,095

(事業の概要)

人件費や事務所の管理経費及び港湾施設の警備や除雪並びに保守点検等の維持管理。

主な事業の成果は、次のとおりである。

事業名	事業費	事業の成果
石狩湾新港港湾警備業務	29,467,438 <sup>円</sup>	<p>次の業務などを実施することにより、適切な施設管理等を行った。</p> <p>港湾施設の警備を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ゲート出入管理(花畔ふ頭、樽川ふ頭、東ふ頭、西ふ頭)</li> <li>・ 巡回(樽川ふ頭、東ふ頭)</li> <li>・ カメラ監視(花畔ふ頭、西ふ頭)</li> </ul>
港湾施設等管理業務	32,520,672	<p>港湾施設の管理及び環境保全を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 港湾施設管理(導灯保守点検、ふ頭内救命具維持管理等)</li> <li>・ 環境保全(臨港道路草刈業務、清掃、防雪柵点検等)</li> </ul>
石狩湾新港地区 臨港道路外除雪業務	24,486,030	<p>臨港道路及び岸壁等の港湾施設の除雪を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 期間(11月～3月)</li> <li>・ 地区(花畔地区、樽川地区、東地区、西地区)</li> </ul>
石狩湾新港港湾施設 一般定期点検業務	17,928,000	<p>石狩湾新港維持管理計画に基づき、港湾施設の定期点検を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東防波堤、西防砂堤、東地区、樽川地区 N=39箇所</li> </ul>
石狩湾新港 埠頭保安設備工事外	13,940,421	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ フェンスセンサー設置 N=300台</li> </ul>
石狩湾新港 港湾BCP策定業務	8,100,000	<p>港湾BCP(事業継続計画)を策定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地震や大津波等の災害発生時において、港湾の機能低下の抑制や迅速な復旧が図れるよう、初動の対応計画及び事前対策を定めた。</li> </ul>

第3款 港湾建設費

款	項	目	予算現額	決算額
港湾建設費	国直轄事業負担金	国直轄事業負担金	106,374,000 <sup>円</sup>	106,373,803 <sup>円</sup>
	補助事業費	補助事業費	50,899,000	50,898,282
	単独事業費	単独事業費	15,330,000	12,331,340
<p>(事業の概要)</p> <p>国直轄事業及び補助事業等の実施による本港に必要な水域施設及び係留施設など港湾施設の整備。</p> <p>主な事業の成果は、次のとおりである。</p>				
事業名	事業費	事業の成果		
(国直轄事業負担金) 国直轄港湾整備事業	106,373,803 <sup>円</sup>	<p>次の工事等を実施することにより、港湾施設の整備促進を図った。</p> <p>次の工事等に係る港湾管理者工事費負担金を支出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>北防波堤工事 地盤改良工 L=54m 上部工 L=25m</li> </ul>		
(補助事業費) 東地区泊地浚渫工事	36,568,800	<ul style="list-style-type: none"> <li>泊地(-10m)浚渫 A=660m<sup>2</sup> V=1,886m<sup>3</sup> 浚渫工・土捨工 V=1,886m<sup>3</sup></li> <li>泊地(-3m)浚渫 A=1,860m<sup>2</sup> V=3,074m<sup>3</sup> 浚渫工・土捨工 V=3,074m<sup>3</sup></li> </ul>		
石狩湾新港 埠頭保安設備工事外	10,467,579	<ul style="list-style-type: none"> <li>監視カメラ更新工事 N=5基 CCTV一体型カメラ設置(花畔ふ頭) N=4基 CCTV一体型カメラ設置(西ふ頭) N=1基</li> </ul>		
(単独事業費) 石狩湾新港 長寿命化計画策定業務	4,946,400	<ul style="list-style-type: none"> <li>長寿命化計画策定 港湾施設の維持管理・更新等に係るトータルコストを縮減し、予算を平準化していくため、施設の中期的修繕計画を作成した。</li> </ul>		
石狩湾新港湾計画等 変更資料作成業務	2,246,400	<ul style="list-style-type: none"> <li>港湾計画変更資料作成業務 港湾計画の軽易な変更にあたり、内容の検討及び資料の作成を行った。</li> </ul>		

# 港湾整備事業特別会計歳入歳出決算説明書

## 港湾整備事業特別会計歳入歳出決算説明

### 1 総括

平成28年度港湾整備事業特別会計における

歳入決算額は	1,258,598,322 円
歳出決算額は	1,258,598,322 円
であって、差引き	0 円

となった。

### 2 歳入

平成28年度の収入済額は 1,258,598,322 円

であって、これを

予算現額	1,280,930,000 円
内訳	
┌ 当初予算額	1,295,534,000 円
├ 補正予算額	△ 14,604,000 円
└ 継続費及び繰越事業費繰越財源充当額	0 円

と比べると △ 22,331,678 円

の収入減である。

この収入済額の内訳は、決算書の収入済額欄に掲げたとおりである。

### 3 歳出

平成28年度の支出済額は 1,258,598,322 円

であって、これを

予算現額	1,280,930,000 円
内訳	
┌ 当初予算額	1,295,534,000 円
├ 補正予算額	△ 14,604,000 円
└ 継続費及び繰越事業費繰越額	0 円

と比べると 22,331,678 円

の不用額となった。

この支出済額の内訳は、決算書の支出済額欄に掲げたとおりである。

決 算 説 明 の 内 訳  
港湾整備事業特別会計歳入歳出の科目別比較表

歳 入

(単位：千円)

科 目	予 算					決 算		比 較 (B) - (A)
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越 事業費 財源充当額	予算現額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	
1 使用料 及び手数料	405,006	35,761	0	440,767	34.4%	457,205	36.3%	16,438
2 財産収入	7,448	21,586	0	29,034	2.3%	29,046	2.3%	12
3 繰入金	443,060	△ 71,951	0	371,109	29.0%	333,138	26.5%	△ 37,971
4 諸収入	20	0	0	20	0.0%	109	0.0%	89
5 組合債	440,000	0	0	440,000	34.3%	439,100	34.9%	△ 900
合 計	1,295,534	△ 14,604	0	1,280,930	100%	1,258,598	100%	△ 22,332

歳 出

(単位：千円)

科 目	予 算					決 算		比 較 (A) - (B)
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越 事業費 繰越額	予算現額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	
1 総務費	296,119	△ 7,083	0	289,036	22.6%	269,445	21.4%	19,591
2 港湾建設費	440,000	0	0	440,000	34.4%	439,193	34.9%	807
3 公債費	558,915	△ 7,521	0	551,394	43.0%	549,960	43.7%	1,434
4 予備費	500	0	0	500	0.0%	0	0.0%	500
合 計	1,295,534	△ 14,604	0	1,280,930	100%	1,258,598	100%	22,332

## 第 1 款 総 務 費

区 分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	備考
1 項 総務管理費	289,036,000 <sup>円</sup>	269,444,992 <sup>円</sup>	0 <sup>円</sup>	19,591,008 <sup>円</sup>	

職員数 2 名 (全体 24 名)

### 主な支出状況

科 目	件 名	金 額	備 考
一般管理費		22,258,097 <sup>円</sup>	
給 料	職員2名	6,565,200	
職員手当等	職員2名	4,826,140	
共 済 費	職員2名	2,208,207	
施設管理費		247,186,895	
需 用 費	港湾施設電気料等	53,227,051	
委 託 料	ひき船運航管理業務等	190,759,898	

## 第 2 款 港 湾 建 設 費

区 分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	備考
1 項 単独事業費	440,000,000	439,193,434	0	806,566	

### 支出状況

科 目	件 名	金 額	備 考
単 独 事 業 費		439,193,434	
委 託 料	花畔ふ頭用地実施設計業務 1 件	10,530,000	
工事請負費	花畔ふ頭用地舗装工事等 4 件	341,463,434	
公有財産 購入費	土地購入 1 筆	87,200,000	

### 第 3 款 公 債 費

区 分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	備考
1 項 公 債 費	551,394,000 <sup>円</sup>	549,959,896 <sup>円</sup>	0 <sup>円</sup>	1,434,104 <sup>円</sup>	

#### 支出状況

科 目	支 出 先	金 額	備 考
元 金		503,111,901 <sup>円</sup>	
償還金、利子 及び割引料	財務省北海道財務局	88,407,187	組合債元金
〃	(株)かんぽ生命保険(日本郵政グループ)	290,326,739	〃
〃	地方公共団体金融機構	50,423,111	〃
〃	(株)北洋銀行	73,954,864	〃
利 子		46,847,995	
償還金、利子 及び割引料	財務省北海道財務局	20,094,548	組合債利子
〃	(株)かんぽ生命保険(日本郵政グループ)	11,969,287	〃
〃	地方公共団体金融機構	6,231,279	〃
〃	(株)北洋銀行	8,529,703	〃
〃	札幌信用金庫	23,178	一時借入金利子

## 港湾整備事業特別会計歳入歳出決算主要な施策の成果

## 港湾整備事業特別会計歳入歳出決算主要な施策の成果

### 第1款 総務費

款	項	目	予算現額	決算額
総務費	総務管理費		289,036,000 <sup>円</sup>	269,444,992 <sup>円</sup>
		一般管理費	22,470,000	22,258,097
		施設管理費	266,566,000	247,186,895
<p>(事業の概要)</p> <p>ふ頭用地、荷役機械、上屋及びひき船など、特別会計において運営している施設の維持管理。</p> <p>主な事業の成果は、次のとおりである。</p>				
事業名	事業費	事業の成果		
ひき船運航管理業務	96,482,016 <sup>円</sup>	<p>次の業務などを実施することにより、本港を利用する船舶等への役務の提供が適切に行われた。</p> <p>ひき船運航に係る業務を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 船舶離着岸補助業務</li> </ul>		
港湾施設等管理業務	27,127,728	<p>港湾施設の管理、環境保全及び荷役機械管理点検業務を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 港湾施設管理業務 (公共上屋5棟、トラックスケール、冷凍用コンセント)</li> <li>・ 環境保全業務(ふ頭用地草刈)</li> <li>・ 荷役機械管理点検業務 (フォークリフト、ガントリークレーン、天井クレーン)</li> </ul>		
大型荷役機械保守点検業務	53,784,000	<p>ガントリークレーンの保守点検・整備を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 月例点検(11回)</li> <li>・ 年次点検(1回)</li> <li>・ 機器の整備</li> </ul>		
石狩湾新港地区 臨港道路外除雪業務	4,390,848	<p>ふ頭内道路等の除雪を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 期間(11月～3月)</li> <li>・ 地区(花畔地区、樽川地区、東地区、西地区)</li> </ul>		
石狩湾新港給水業務	2,245,411	<p>入港船舶に対する給水業務を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 給水業務</li> </ul>		

第2款 港湾建設費

款	項	目	予算現額	決算額
港湾建設費	単独事業費	単独事業費	440,000,000 <sup>円</sup>	439,193,434 <sup>円</sup>

(事業の概要)

ふ頭用地、荷役機械、上屋及びひき船など、特別会計において運営している港湾施設に係る整備。

主な事業の成果は、次のとおりである。

事業名	事業費	事業の成果
(起債事業費)	円	次の業務等を実施することにより、港湾施設の整備促進を図った。
花畔ふ頭 用地舗装工事	149,698,800	・ 延長 L=50.56m 掘削工 V=1,900m <sup>3</sup> 、舗装工 A=6,421m <sup>2</sup> コンテナ載荷板 N=50枚、電気設備工 1式
花畔ふ頭 用地舗装工事その2	151,588,800	・ 延長 L=152.90m 掘削工 V=7,300m <sup>3</sup> 、舗装工 A=7,854m <sup>2</sup> コンテナ載荷板 N=96枚、電気設備工 1式
花畔ふ頭 用地電気設備工事	37,843,034	・ 高圧コンデンサ盤 N=1面 低圧動力盤 N=1面 コンセント盤 N=7基